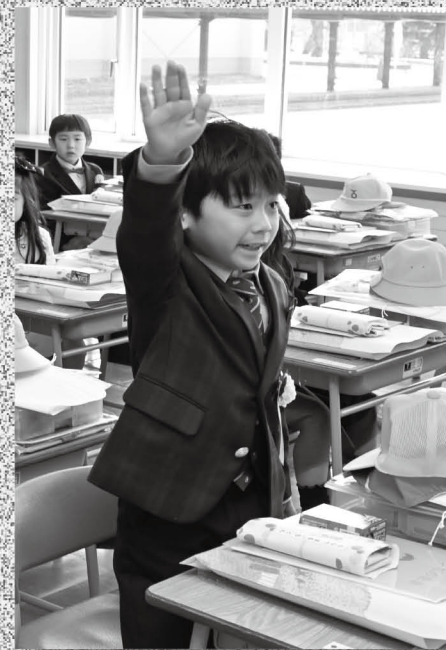


まちの子どもたち 新たなステージが スタート

町内の小中学校、高校、認定こども園、学童保育所で4月8日、入学・入園、入所式が一齐に開かれました。子どもたちそれぞれの新しいステージが始まりました。式の様子を写真で紹介します。



上土幌中学校

新1年生43名が入学し、全校生徒は109名。制服に身を包み、緊張した面持ちで入学式に臨んでいました。先輩からのエールも送られ、中学校生活へ気持ちを新たにしていました。



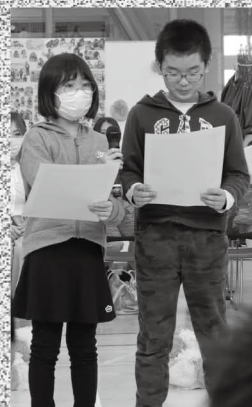
上土幌小学校

今年度は32名が入学しました。入学式前の教室では先生の話をしつかり聞いて、元気に返事の練習をしてました。



認定こども園

0歳児から3歳児まで、合わせて24名が入園しました。認定こども園は4月8日現在、全体165名の子供が通園しています。



学童保育所

新たに24名が入所し、学童保育所に通所している児童は86名になりました。式ではすでに通っている在生が立派なあいさつで新入生を迎えました。



今年度の入学者は56名。このうち町内からは17名、土幌、音更、帯広から計39名が通学しています。入学式では先輩が歓迎の意味も込めて校歌を斉唱しました。

上土幌高校





令和5年度最後のSDGs出前授業を実施しました！

2023年9月から、上士幌小学校の5年生を対象として実施していた今年度の「SDGs出前授業」が、3月に最終回を迎えました。

3月7日は、SDGs目標⑰「パートナーシップで目標を達成しよう」についての授業を行い、SDGsの達成に向けて世界や日本、上士幌町で行われている取組を紹介した後、グループに分かれて、「一番興味のあるSDGs目標」について調べてもらいました。



3月14日の最後の授業では、町長や教育長、町民の方たちに向けて調べた内容を発表。各目標の課題点や解決方法のほか、目標達成に向けて自分で取り組めること、世界で取り組んでほしいことなどがわかりやすくまとめられていました。グループのメンバーとのパートナーシップを活かし、素晴らしい発表となりました。

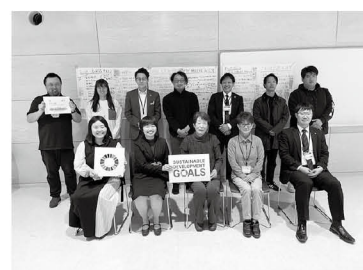
第6回ゼロカーボン推進プロジェクトチームを開催しました！

3月6日、第6回ゼロカーボン推進プロジェクトチームを開催しました。令和5年度最後の開催となった本プロジェクトチームでは、町民の皆さんにSDGsやゼロカーボンの普及啓発を行っていただく「SDGs・ゼロカーボンマスター制度」の構築に向け、これまでの話し合いで出されたアイデアへの投票を行いました。



得票率の高かったアイデアは、制度への実装を優先的に検討することとし、本年4～5月中の制度開始に向け、引き続き役場内での調整を進めていきます。

第5回SDGs未来都市ワーキンググループを開催しました！



3月28日には、第5回SDGs未来都市ワーキンググループを開催しました。

町内の活動などのお困りごとの解消や、世代間交流を促進する中間支援組織「かみしほろコミュニティサークル」実装に向け、課題を整理するための実証実験として、ワーキンググループメンバーによる「交流会」を開催することとし、実際の交流会の内容について参加者で話し合いました。

SDGsポイント制度を運用中です！

4月1日より、「上士幌町SDGsポイント制度」がスタートしています。ボランティアや各種イベントへの参加、健康づくりなど、SDGs・ゼロカーボンの達成に繋がる行動をすると、バルーンスタンプカード(紙カード・アプリ)に「SDGsポイント」がたまります。貯まったポイントは1ポイント1円として、バルーンスタンプ協同組合加盟店でご利用いただけます。

詳しくは折込のパンフレットや、町のホームページをご覧ください。



町ホームページ
「SDGs
ポイント制度」

乗車をサポートするAI車掌が就任……！？

このコーナーでは、『かみしほろスマートPASS』が提供するサービスの詳細や新たに導入される機能について毎月ご紹介させていただきます。今回は、『かみしほろスマートPASS』と機能を連携している自動運転バスの新人車掌をご紹介します。



AI車掌 しゅうおんじ 萩音士 きよひら 清平

- 職業：自動運転バスのAI車掌
- 出身：上士幌町
- 趣味：歌を歌うこと
- ひとこと：みなさんに楽しくご乗車いただけるよう日々勉強に励んでおります。お話しできるのを楽しみにお待ちしております。

AI車掌の萩音士清平は、AIによる音声認識や回答の生成、音声合成技術による高い対話能力を持ったバーチャル車掌です。毎週月曜・木曜・土曜に運行している自動運転バスに2024年4月1日から導入されています。萩音士清平という名前は、上士幌町内の地名の一部を組み合わせで名付けられました。AI車掌の導入は、将来的に無人走行が可能となった際の、車内のコミュニケーションの活性化や乗車時の不安解消を目的としています。

AI車掌はバス停留所が近づく周辺施設について案内する他、自動運転バスの仕組みや観光情報など様々な質問にお答えします。自動運転バスにご乗車される際は、ぜひ気軽に話しかけてみてください。

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました！

3月2日に開催されたかみしほろ塾にて生活満足度に関するアンケート調査を行い、町内・町外にお住まいの方を合わせて145名の方にご回答いただきました。今回の調査では、上士幌町内にお住まいの方は町外の方よりも生活満足度や幸福度が高い結果となりました。多くの方が良好な人間関係や住環境の良さに満足している一方、40～50代のミドル層から医療機関や商業施設へのアクセス面に対する不満や将来的に暮らしていけるか交通面に不安を感じているという意見を多くいただきました。このアンケート調査の結果は、今後の取り組みの参考にさせていただきます。

『かみしほろスマートPASS』は、「誰でも・簡単・便利に」をコンセプトに、町が提供しているサービスの利便性向上を目指しています。今後も、皆さまの生活に役立つようなサービスや機能を徐々に導入していく予定です。会員登録は右のQRコードからお願いします。

顔パス・マイナカパスに必要な本人認証情報の登録は、デジタル推進課までお問い合わせください。



▲会員登録はこちら

氏名 鎌田 千尋 (18歳)
担当課 生涯学習課
出身地 音更町



高校を卒業し、新社会人となりわからないことばかりですが、一日でも早く町民の皆様に、信頼していただけるよう頑張りますので、よろしくお願いいたします。

氏名 小柳 陽太郎 (32歳)
担当課 農林課
出身地 新潟県新潟市



上士幌に住んで3年目になりますが、町のことにまだまだ知らないことが多いため、一から勉強して頑張ります。よろしくお願いいたします。

氏名 高宮 颯大 (24歳)
担当課 ゼロカーボン推進課
出身地 帯広市

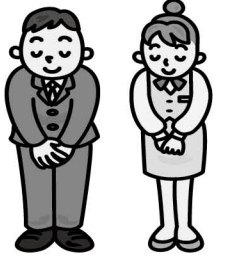


魅力的な上士幌町で働くことをうれしく思います。一日でも早く仕事に慣れ、上士幌町の発展に貢献できるよう頑張ります。これからよろしくお願いいたします。

よろしくお願いします！ 役場の新人紹介

今年度は15人の新人が役場に入りました。信頼される職員となれるよう、一生懸命頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

- ①氏名 (年齢)
- ②担当課
- ③出身地



氏名 佐藤 詩織 (24歳)
担当課 幼児教育課
出身地 音更町



至らない点多々あると思いますが、子どもたちと毎日元気いっぱい楽しく過ごしていきます。保護者の方とも日々子どもたちの成長を共感し共に見守っていきたくと思います。よろしくお願いいたします。

氏名 相部 秀之 (26歳)
担当課 町民課
出身地 京都府京都市左京区



2年前に移住プロジェクトに参加した際、町民の皆様に、本当に良くしていただきました。今度は、恩返しをさせていただきます！よろしくお願いいたします。

氏名 寺林 智弥 (28歳)
担当課 デジタル推進課
出身地 岩見沢市



デジタル推進課ということでデジタルの活用を通して上士幌町の暮らしをより良くするお手伝いができればと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

氏名 中田 希 (33歳)
担当課 総務課
出身地 山梨県南部町



「元気町 上士幌町」の一員として、また役場職員として、この町に貢献できるよう尽力いたします。どうぞよろしくお願いいたします。

氏名 宮野下 拓美 (42歳)
担当課 幼児教育課
出身地 鹿追町



毎日元気に子どもたちとたくさん遊びながら、保護者の皆さんと一緒に子ども達の健やかな成長を見守っていきたくと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

氏名 星野 空 (22歳)
担当課 保健福祉課
出身地 富良野市



初めてのことで不安も大きいですが、いち早く業務に慣れ上士幌町のまちづくりに貢献し、町民の皆様のお力になれるよう精一杯頑張ります。よろしくお願いいたします。

氏名 佐原 大介 (33歳)
担当課 農林課
出身地 帯広市



1日でも早く仕事を覚えて、即戦力になれるよう頑張ります。これからよろしくお願いいたします。

氏名 渡部 雄策 (24歳)
担当課 企画財政課
出身地 音更町



まだわからないことばかりですが、一日でも早く仕事に慣れて、上士幌町のため、町民のために貢献します。これからよろしくお願いいたします。

氏名 菅原 優博 (60歳)
担当課 幼児教育課 認定こども園長
出身地 足寄町



保護者・地域の皆様と手を携え、子どもたちの健やかな成長のために努力する所存です。子どもたち一人一人が大切にされ、笑顔で元気に登園し、楽しく遊び、笑顔で降園するために精励いたします。

氏名 高瀬 悟史 (61歳)
担当課 生涯学習課 学童保育所長
出身地 上士幌町



学童保育所に勤務しています。未来につなぐ上士幌町の子どもたちの笑顔が輝き、楽しく過ごせる活動の充実に努めます。よろしくお願いいたします。

氏名 佐藤 凌也 (22歳)
担当課 農林課
出身地 東京都江戸川区



熱気球を通して上士幌に惹かれ就職しました。分からない事だらけですが、1日でも早く仕事に慣れて町民の方々に貢献できるよう頑張ります。これからよろしくお願いいたします。

氏名 平田 幸嗣 (54歳)
担当課 企画財政課
出身地 夕張市



広報広聴を担当しています。広報紙は町民と町をつなぐ重要な道具と考えています。ゼロからのスタートです。町民のみなさんのご指導、よろしくお願いいたします。

短歌

シルエットもえ出づカラーのファッション老いしわが身に湧くエネルギー
 毎日の日課なりし基礎英語レベルアップのテキストに困惑
 四月朝家の近くに白鳥の脈やかに鳴くいつ北へ帰る
 春来たと思えば冬に逆戻り桜咲くのは何時になるか
 雪とけて自転車に乗れる喜びの重き荷物も心も軽く
 初めてのワークショッップにレジンして沢山の子に笑顔を貰う
 阪神は今季四位に負けがこみピッチャーが悪いとくやしく思う
 四月の陽玄閑出れば暖かく今日も一日仕事に励む
 晴天の四月一日東風の強く吹きゆく梢を揺らして

令和6年 3 月末現在の人口

男性	2,381人(+9人)
女性	2,399人(-5人)
人口	4,780人(+4人)
世帯数	2,582世帯(+16世帯)

令和 5 年度 ふるさと納税寄付金

3 月分	1,718 件 26,865,240 円
累計	87,784 件 1,427,086,740 円

※全国より本町に篤志寄付の応援をしていただき心より感謝を申し上げます。
 ※3月時点

上士幌町民憲章

- 心もからだもきたえ、すこやかな人になりましょう。
- おたがいに立場を理解しあい、楽しい家庭をつくりましょう。
- きまりを正しく守り、明るい社会をつくりましょう。
- 自然を愛し、美しく住みよいまちにそだてましょう。
- 文化をたかめ、豊かな郷土を築きましょう。



⇒4月1日から広報広聴担当に配属となり、今号が初の広報制作となりました。誌面制作はパソコンで専用のソフトを使ってつくっています。このソフトに触るのは初めてで、戸惑うことばかり。時間ばかりかかり、間に合うのかあせるばかり。この編集後記を書いている時期は誌面の最終調整段階なので、なんとか遅れることなく広報を発行できそうです。時間が許す限り外に出て、上士幌の「元気」を町民のみなさんに誌面を通して伝えていきます。町広報誌は、行政と町民をつなぐ大切な道具と想っています。町の情報を分かりやすく伝えていけるよう努力します。これからどうぞよろしくお願ひします。(K)

6月号は5月24日(金) 発行予定

令和6年度「上高たより」
 上士幌高校です!

文責：教頭

No. 74
 令和6年
 4月25日

本年度、本校に着任した

教諭を紹介します

遠藤教頭の趣味はサウナとトレーニング、高校野球の審判経験も長いそうです。齊藤先生はイギリス留学経験があり、柔道家でもあります。大河原先生は9年ほど前に本校で勤務経験があり、趣味のゲーム「どうぶつの森」をこよなく愛しています。蓮沼先生はピアノとホルンをたしなみ、温泉巡りも趣味としています。江良さんは空蘭ご出身で、正採用としては本校が初任地。野球観戦に加えてサラブレッドをみることもお好きだそうです。また、事務室には中西さんに代わって吉田美香さんが入りました。なお、沼澤教頭は三条高校、小林先生は札幌東豊高校、田中先生は大樹高校へ教頭として、池浦先生は道立教育研究所へそれぞれ転出されました。



名前：遠藤 秀人
 前任校：奥尻 高校
 職種：教頭 (地公)



名前：齊藤 健
 前任校：釧路工業高校
 職種：教諭 (英語)



名前：大河原 亜美
 前任校：弟子屈 高校
 職種：教諭 (家庭)



名前：蓮沼 勇弥
 前任校：釧路湖陵高校
 職種：教諭 (理科)



名前：江良 ありさ
 前任校：富川 高校
 職種：主任主事 (新任)



57名の1年生が入学しました

新聞局顧問 山形 剛

4月8日に新2・3年生が登校し、新年度が始まりました。毎年のことですが、2年生はクラス替えがあるので少々緊張した面持ちで教室にいました。3年生は入学式の会場準備ひとつとっても落ち着きと余裕が感じられます。新しい職員の着任式と始業式の後には入学式の会場を設えて下校、午後からは入学式が行われ、57名の1年生が入ってきました。この時の有志発表による校歌披露では、30数名の有志生徒が大きな声を体育館に響かせてくれました。今年度も「大きな挑戦」に向けた1年にご支援をお願いします。



上士幌中学出身の佐藤さんが宣誓してくれました



生徒会執行部と部活動有志による校歌歌唱隊



初めてのHR、担任の先生も心なしか緊張しています